

第310回 日本体育大学長距離競技会

【出場結果】

実施日 : 11月25日(土) 5000m 11月26日(日) 10000m

会場 : 日本体育大学健志台陸上競技場

出場者 : 親崎 達朗 小野 修平

出場種目・出場者・リザルト

氏名	小野	親崎
種目	5000m	10000m
組	23組目	10組目
タイム	14'40"96	29'53"22
順位	24/26	37/38

【レポート】

11月も終わりに近づき、朝晩の冷え込みが厳しくなってきましたが、長距離ランナーにとっては、記録を狙うには絶好の季節で、自己記録の更新を狙い2名の選手が記録会に出場しました。

初日に行われた5000mの最終組(23組目)には小野が出場しました。

前回の記録会では中盤にかけて動きが硬くなってしまい記録に結びつきませんでした。14分15秒切りを目標にレースに臨みました。

レースは、先頭集団が1km2分50秒切りのペースを刻み、小野も集団の中で力を溜めながらピッチを刻みましたが、前回課題となった2000m過ぎたところで、集団から引き離されると、最後までペースを上げることが出来ず14分40秒台でゴール、悔しさが残る結果となりました。



前回のレースと同様、中盤以降の走りに課題が残った小野

翌日には 10000m のレースが行われ、最終組（10 組目）に親崎が出場しました。

親崎は前回のレースでシーズンベストをマークしており、今回は 28 分台の記録を目標にして、レースに臨みました。

序盤は 1 km 2 分 55 秒程度の落ち着いたペースでレースは進み、親崎も集団の後方でしっかりとピッチを刻みました。

3000m を 8 分 40 秒台で通過し、記録を狙うには丁度よいペースとなりましたが、4000m 手前で一人集団から離れたすと、中盤以降は単独走を余儀なくされ、記録を狙うには厳しい走りとなってしまい、最後まで諦めずに前を追ったものの、29 分 53 秒台でのゴールとなりました。



中盤以降は単独走となり、苦しい走りとなった親崎

【総 評】

今回レースに出場した親崎、小野はいずれも最終組にエントリーをして、記録を狙いにいきましたが、結果として 2 名とも思い描いていたレースが出来ずに課題の残る走りとなりました。

小野は一週間後に同じ日体大記録会で 10000m にチャレンジしますが、今回の課題を払拭する走りに期待します。

また、親崎は福岡国際マラソンの出場を予定しておりますので、親崎らしい粘りの走りに期待します。

今後とも皆様の温かいご声援をお願い致します。

以 上